

区分	研修名	対象	内容	目的	日時	担当(企画、運営)
オリエンテーション	新採用 転入者 復職者 オリエンテーション	新採用者 転入者 復職者  中途採用者 (看護師・看護補助者)	看護科オリエンテーション 院内案内  安全・感染・情報管理コラボ研修 長期休業等復職者・中途採用看護職員 プログラムに沿った研修	中部病院看護科への早期順応を図る	4月	教育専従 看護科(看護師長会) 教育委員会
実践能力別	レベル I 研修	a)新人看護師	1)「新人看護職員研修指導指針」に基づく研修 看護過程の展開(看護記録) 医療安全研修 急変時の看護 多重課題 退院支援 グリーンケア 高齢者のケア 多重課題 e-ラーニング	基本的な看護技術、知識の修得	R7年新人看護職員研修計画 参照	看護教育委員会
			2)医療局主催 新人技術研修 I 感染防止・与薬の技術 II 褥瘡・スキンケア・摂食・嚥下 III 呼吸・循環 3)他部署研修 4)実地指導者研修 (フレッシュパートナー・クリニカルコーチ)	臨床における基礎看護技術の知識、 技術の修得(講義・演習)	技術 I 4月 技術 II 6月・7月 技術 III 10月	
	レベル II 研修	レベル I 認定者	1)受け持ち患者の看護過程の展開	看護理論による看護実践の振り返り	集合:6月 中間:7月 実践報告会:10月	看護教育委員会
			2)外来看護研修	自部署と関連する外来で継続看護を学び、臨床実践能力を高める	集合:6月 外来研修:7.8月 実践報告会:10月	
	レベル III 研修	レベル II 認定者	1.受け持ち患者の個別的な看護過程 の展開(核となる4つの力を修得)	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	集合:6月 中間:8月 実践報告会:11月	看護教育委員会
			2-1)看護研究計画書作成 2-2)看護研究実践・報告	日常の看護に研究的視点を持ちながら、看護研究に取り組む	7月~	看護研究推進委員会
			3.IVナース研修(未認定者)	安全な静脈注射の実施、管理	集合:8月 筆記試験:9月 実技試験:10月	看護教育委員会
	レベル IV 研修	レベル III 認定者	1-1)看護過程の展開 -2)日常の看護実践の中での修得 -3)訪問看護研修(学びを継続看護につなげる)	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	集合:6月 訪問看護研修:7月 中間:9月 実践報告会:11月	看護教育委員会
			2.IVナース指導者研修	静脈注射研修指導及び部署内の実践評価	集合:6月 IVナース実技試験監査:10月 実践報告会:12月	
	レベル V 研修	レベル IV 認定者	1-1)看護過程の展開 -2)日常の看護実践の中でリーダーシップを発揮 しながら修得 2.自部署の課題解決に向けた取り組み (リーダーシップを発揮した活動の実践)	より複雑な状況にある患者のニーズに対して多職種と連携しリーダーシップを発揮して看護 を実践する 看護実践モデルとしてリーダーシップを発揮し、看護の質向上に繋げる	集合:6月 中間:8月 実践報告会:12月 集合:7月 中間:9月 実践報告会:12月	看護教育委員会
助産師実践能力別	助産師リーダー・新人	新人助産師	看護師と同様	指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる	通年  8月	助産師キャリアラダ一部会 教育専従
	助産師リーダー・レベル I	新人認定者	事例・助産師出向システム(レベル II ~)	健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる		
	助産師リーダー・レベル II	レベル I 認定者	研究	助産過程を踏まえ個別的なケアができる		
	助産師リーダー・レベル III	レベル II 認定者	アドバンスチャレンジ	入院期間を通して、責任を持って妊産婦・新生児の助産ケアを実践できる		
	助産師リーダー・レベル IV	レベル III 認定者	アドバンス更新	創造的な助産実践ができる/助産外来において、指導的な役割を実践できる		
専門	専任ナース・診療報酬算 定条件研修	褥瘡専任看護師	診療報酬算定要件に基づいた研修	褥瘡専任ナース資格取得のための知識と技術の習得	5・6月	褥瘡リンクナース部会
	スキルアップ研修	全看護師	認定・専門看護師、他職種講師によるスキルアップ研修	各分野に関連した知識と技術の修得と部署で実践に活かす	6月~12月	認定看護師会 教育専従・看護教育委員会
	認定看護師活動研修	卒後3~4年目 看護師	認定看護師の活動や役割について知る研修	認定看護師の活動を知り、自己のキャリア開発を考える	9月~12月	
	セカンドキャリア研修	プラチナナース (55歳以上の看護師)	看護における知識、技術のブラッシュアップ 新人看護師研修、スキルアップ研修の中から希望 する研修を2コース以上選択	知識、技術の維持・向上	通年	
看護管理	主任看護師研修	主任看護師	1)マネジメントリーダーに沿った役割発揮 部署の組織目標達成に向けBSCにあげた課題にとりくむ	主任看護師として適切な看護サービスが提供できるよう看護実践モデルとなる 部署の問題を把握、分析し解決に向け主体的に取り組む	集合:6月 中間:10月 実践報告会:1月	教育専従
	看護師長補佐研修	看護師長補佐	1)マネジメントリーダーに沿った役割発揮 PDPを活用し部署の問題解決を実践する	看護師長補佐としての役割発揮と発展的に看護管理が実践できる 問題解決法を実践し、看護師が働きやすい環境をつくる	集合:7月 実践報告会:1月	教育専従
	看護師長研修	看護師長 副総看護師長	1)マネジメントリーダーに沿った役割発揮 PDPを活用し部署の問題解決を実践する 2)シャドウイング(新任看護師長)	社会・看護の動向を捉え看護管理を実践し質の向上をめざす 問題解決法を実践し、看護師が働きやすい環境をつくる 役割発揮と看護管理能力向上	集合:7月 実践報告会:1月 8月	教育専従
総合	トピックス	全看護科職員	1)総看護師長講話	看護科の方針について共有	5月	看護教育委員会
			2)ACP基礎研修	ACPを実践するための概念や基礎となる倫理的な考え方を学ぶ	7月初旬	
			3)身体拘束を最小化する取り組み	身体拘束をしない看護スキル学び	7月	
			4)認知高齢者の看護(高齢者疑似体験)	認知高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる	9月	
	災害対策研修	全看護科職員	3)新人看護職員シャドウイング研修(事前説明)	新人を看護科全体で育てる	4月、3月	
			災害時の対応と災害拠点病院の役割	災害時に提供される医療を知り自身の役割を理解する	9月	
接遇研修	全看護科職員	接遇マナー研修(講義・ロールプレイ)	医療者に求められている接遇を理解し患者の目線で考えた対応ができる	10月		
看護必要度研修	全看護師	診療報酬算定要件に基づく研修	適切な評価、記録 適切な精度管理	5月	看護記録委員会	
看護実務	看護補助者研修	看護補助者 看護事務補助員	1)医療制度の概要・病院の機能と 組織の理解・守秘義務、個人情報の保護 2)看護補助者業務を遂行するための基礎的な知識・ 技術 3)秘守義務・個人情報の保護 4)看護補助者業務における医療安全と感染防止	診療報酬要件に基づき開催 集合研修による講義と演習	第1回:9月 第2回:10月 第3回:11月	看護師長補佐会